

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和7年6月19日	
長野県知事	様
提出者	
住所	長野県木曽郡木曽町福島6613-4
氏名	長野県立木曽病院 院長 濱野 英明
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0264-22-2703	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立木曽病院
事業場の所在地	長野県木曽郡木曽町福島6613-4
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	83 医療業
②事業の規模	149床
③従業員数	328名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	①院内各科、病棟からの集配 ②収集運搬・処分委託業者による収集運搬・焼却処分

## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

「別紙のとおり」

## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	感染性廃棄物以外
	排 出 量	54.608 t	0.808 t
	(これまでに実施した取組)  特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	感染性廃棄物以外
	排 出 量	54.608 t	0.808 t
	(今後実施する予定の取組)  特別管理産業廃棄物については安全性の観点から、排出の抑制は難しいと考える。		

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  安全性を考慮し、種類ごとの分別及び出し方の徹底を図っている。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  上記現状と同じ取組みを行う予定。

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分 を行なった 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分 を行なう 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	感染性廃棄物以外
	全処理委託量	54.608 t	0.808 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	54.608 t	0.808 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	書面による契約を取り交わしている。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	感染性廃棄物以外
	全処理委託量	54.608 t	0.808 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	54.608 t	0.808 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	マニフェストにより最終処分の確認を徹底する。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（                      年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排                      出                      量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	t	
	(今後実施する予定の取組等)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

院内から排出される廃棄物の処理体系図

木曽病院・木曽介護老人保健施設  
(令和3年 4月 1日現在)

各科での分別

院内集積場所

収集・運搬業者

処分業者

廃棄物		
感染性廃棄物	鋭利なもの	1 使用、未使用にかかわらず鋭利な物 ex. 試験管（検査）、注射針、針付注射器、メス刃 破損したガラスくず、児童物合器 ガイドワイヤー、鋼線
	固形状のもの	2 血液・体液等が付着した物 ex. ディスポーザブルの医療器材、ピンセット、注射器 カテーテル類、透析回路、輸液点滴セット、手袋 血液パック、不織布、リネン類、ガーゼ、脱脂綿 人工呼吸器回路（加温加湿器と一体） 酒精綿、血液等の付着している紙おむつ・パット 5類感染症以上患者の紙おむつ・パット
	混雑状のもの	3 期限切れ保存血液（臨床検査科） ex. 汚泥（凝固血液）

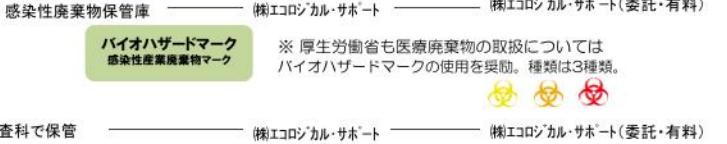


専用容器



青ビニール袋付専用ダンボール箱

- ☆ 感染性廃棄物の保管について
- 1 感染性廃棄物が運搬されるまでの保管は極力短くする。
  - 2 感染性廃棄物の保管場所は、関係者以外は立入禁止とし、感染性廃棄物は他の廃棄物とは区別して保管。（施設保管・「感染性」の表示有）
  - 3 感染性廃棄物の取扱にあたっては、別途定めるマニュアルに従い行うこと。
  - 4 感染性廃棄物保管庫の鍵は、臨床検査科で保管する。



緑ビニール袋



黒ビニール袋



ビニール紐で梱包



半透明ビニール袋



任意の容器



任意の容器



プラスチック容



プラスチック容器



プラスチック容器



専用容器



関係科の棚

可燃物	4	おむつ（血液、体液等が付着していないもの）・尿とりパット
	5	血液・体液等が付着していない物 ex. 紙くず、包帯、リネン類、ガーゼ、脱脂綿、残飯 酒精綿、ペットボトル、フィルム付滅菌パック
	6	ダンボール、新聞、雑誌、不要書類（全科）
非感染性廃棄物	7	廃プラスチック類 ex. レントゲンフィルム、消毒・薬液ボトル 器材器具の包装 点滴ボトル（交換した際の物）、洗浄液ボトル
	8	医療系ガラス類 ex. 点滴瓶、薬液瓶
	9	生活系ガラス類 ex. ジュース瓶、醤油瓶等
その他	10	生活系金属類 ex. ジュース缶、ジュースキャップ、給食用缶
	11	乾電池
	12	残飯・厨芥（栄養科）
その他	13	廃油（栄養科）
	14	廃油（臨床検査科）
	15	RI廃棄物（放射線技術科）
	16	レントゲンフィルム（業務、放射線技術科、外来）

特別管理  
産業廃棄物  
管理責任者

副院長

副院長兼看護部長

事務部長

医療技術部長

薬剤部長

院長

非感染性廃棄物保管庫

㈱光商会（木曽町）

木曽北部環境衛生組合  
木曽クリーンセンター

非感染性廃棄物保管庫

非感染性廃棄物保管庫

㈱エコジカル・サポート

㈱エコジカル・サポート  
（委託・有料）

非感染性廃棄物保管庫

非感染性廃棄物保管庫

㈱光商会

木曽クリーンセンター

非感染性廃棄物保管庫

非感染性廃棄物保管庫

㈱エコジカル・サポート

㈱エコジカル・サポート  
（委託・有料）

臨床検査科で保管

㈱日本アイソトープ協会

㈱日本アイソトープ協会

放射線技術科対応

中央倉庫等

別途契約業者

別途契約業者（有料）